

地域振興特別予算 事業別予算概要

国府支所

金額の単位は、千円

予算要求課	国府支所	地域振興課	内線 3811
-------	------	-------	---------

款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	8	財産管理費
事業名	20899		新庁舎案内看板設置事業					

新規	継続	拡大	縮小
○			

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		4,864	4,500	積算内容を精査	4,500	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算		4,864	4,500		4,500	

以下は要求時の内容

事業の目的			
新庁舎の完成に伴い利用者の利便性を高めるため、支所・コミュニティ施設への誘導案内看板を設置する			
事業概要			
県道古川国府線沿いに誘導案内看板を設置			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
誘導案内看板設置(基)			1
成果			
支所・コミュニティ施設への誘導となる			
要求額増減理由			

特別予算としての位置付け	
A 合併前から実施されているイベント・行事	C 終期を定めて実施する事業・単年度事業
B 一般予算の上乗せとして実施されている事業	D その他の事業
事業の今後の方針	
市長の約束	

事業実施の課題	① 支所
	利用者にわかりやすい看板設置箇所の選定と用地確保
	② 本庁所管課 (管財課)
	効果的で経費負担の軽減が図れる表示方法の検討が必要
	③ 地域政策課

地域振興特別予算 事業別予算概要

国府支所

予算要求課	国府支所	地域振興課	内線 3811
-------	------	-------	---------

金額の単位は、千円

款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	8	財産管理費
事業名	20899		新庁舎完成式典事業					

新規	継続	拡大	縮小
○			

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方	
歳出		375	620	一般予算からの組替に伴い増	620	財務部調整どおり	
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	起債						
	その他						
地域振興特別予算		375	620		620		

以下は要求時の内容

事業の目的			
新庁舎完成を祝うとともに、コミュニティ施設のPRを行う。			
事業概要			
新庁舎完成式典における郷土芸能(金蔵獅子)の実演及び施設概要のパンフレット等の作成			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
成果			
コミュニティ施設の利用促進			
要求額増減理由			

特別予算としての位置付け			
A 合併前から実施されているイベント・行事	<input checked="" type="radio"/> C 終期を定めて実施する事業・単年度事業		
B 一般予算の上乗せとして実施されている事業	D その他の事業		
事業の今後の方針			
市長の約束			

事業実施の課題	① 支所
	② 本庁所管課 (管財課)
	③ 地域政策課

地域振興特別予算 事業別予算概要

国府支所

金額の単位は、千円

予算要求課	国府支所	地域振興課	内線 3811
-------	------	-------	---------

款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	9	企画費
事業名	20999		地域振興事業補助金					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	4,000	5,000	5,000	要求どおり	5,000	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算	4,000	5,000	5,000		5,000	

以下は要求時の内容

事業の目的			
地域住民の創意と工夫による魅力ある地域づくりを推進するため、市民自らが主体となって取り組む地域振興事業を支援する。			
事業概要			
地域の住民が自主的、主体的に取り組む公共性の高い地域づくり事業への補助			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
補助金交付件数(件)	21	21	23
成果			
市民の創意と工夫によって魅力ある地域づくりが推進できる。			
要求額増減理由			

特別予算としての位置付け			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
B	一般予算の上乗せとして実施されている事業	D	その他の事業
事業の今後の方針			
引き続き継続する。			
市長の約束			
「合併のメリットを生かしつつ、それぞれの地域の特性を伸ばします。」 ・地域の個性あるまちづくりと、市域の一体感を創るため、地域が手を取り合って取り組む活動に支援します。			

事業実施の課題	① 支所
	② 本庁所管課 (地域政策 課)
	③ 地域政策課

地域振興特別予算 事業別予算概要

国府支所

予算要求課	国府支所	地域振興課	内線 3811
-------	------	-------	---------

金額の単位は、千円

款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	9	企画費
事業名	20999		地域要望対応事業					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	8,000	9,000	17,000	枠配分の調整による	20,500	事業内容を精査
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算	8,000	9,000	17,000	20,500		

以下は要求時の内容

事業の目的			
市有施設で地域からの要望に即応するためのもの			
事業概要			
市道、農道、水路等の公共施設の軽微な修繕			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
実施箇所(箇所)	14	15	17
成果			
安全・安心・快適な住環境づくりと特色ある地域づくり・地域活性化に資する。			
要求額増減理由			

特別予算としての位置付け			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
B	一般予算の上乗せとして実施されている事業	D	その他の事業
事業の今後の方針			
引き続き継続する			
市長の約束			
合併のメリットを活かしつつ、それぞれの地域の個性を伸ばします			

事業実施の課題	① 支所
	② 本庁所管課 (地域政策課)
	③ 地域政策課

地域振興特別予算 事業別予算概要

国府支所

金額の単位は、千円

予算要求課	国府支所	地域振興課	内線 3811
-------	------	-------	---------

款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	9	企画費
事業名	20999		国府地域再発見事業					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	1,000	1,000	1,000	要求どおり	1,000	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算	1,000	1,000	1,000		1,000	

以下は要求時の内容

事業の目的			
地域力向上のため、地域の魅力の再発見及び、地域資源の発掘を行う。			
事業概要			
町内の文化財・史跡等のふるさと歴史講座を開催し、市民の関心、興味を高めるとともに歴史案内人に必要な教材を作成し、人材育成に資する。			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
ふるさと歴史講座(回)		6	6
子供用読本の作成(部)			500
成果			
地域内の特色ある歴史・文化遺産巡りを記録保存し、その活用により、案内人の継承を図る。			
要求額増減理由			

特別予算としての位置付け			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
B	一般予算の上乗せとして実施されている事業	D	その他の事業
事業の今後の方針			
地域活力向上のため、地域の魅力の再発見、地域資源の発掘を行うためH24まで継続する。			
市長の約束			

事業実施の課題	① 支所
	② 本庁所管課 (地域政策課)
	③ 地域政策課

金額の単位は、千円

予算要求課	国府支所	地域振興課	内線3821
-------	------	-------	--------

款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	老人福祉費
事業名	31399		老人クラブ活動費助成事業					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	420	420	420	要求どおり	420	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金	150	280	280	280	
	起債					
	その他					
地域振興特別予算	270	140	140		140	

以下は要求時の内容

事業の目的			
老人クラブの高齢者の生きがいや健康づくり、地域におけるボランティアなどの自主的な活動を支援する。			
事業概要			
長寿会の運営を支援するため、事務局設置に係る経費を助成する。			
	計画・実績・見込	H21実績	H22見込
会員数(人)		1,496	1,438
単位クラブ数(クラブ)		23	23
			H23計画
			1,438
			23
成果			
高齢者の健康づくりや生きがいづくり			
要求額増減理由			

特別予算としての位置付け			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
B	一般予算の上乗せとして実施されている事業	D	その他の事業
事業の今後の方針			
地域を基盤とした老後の社会活動の円滑な展開とまちづくりへの高齢者の参画を支援し、老人クラブの活動のより一層の充実と活発な取組みのため、一般会計予算へ移行。			
市長の約束			
4 個人・家庭・地域を大切に作る社会を築きます 市民が幸せな家庭生活を送り、安心して暮らせる地域を築くため、地域の自主的なコミュニティ活動や環境整備事業の予算枠を確保します。 5 医療・福祉を充実させます 地域住民が互いに支えあう仕組みや、緊急時の支援を万全にするため、独居老人、要援護者等への地域福祉体制を整備します。			

事業実施の課題	① 支所
	② 本庁所管課 (高年介護課)
	③ 地域政策課

予算要求課	国府支所 基盤産業課	内線 3841
-------	------------	---------

金額の単位は、千円

款	4	衛生費	項	2	清掃費	目	2	塵芥処理費
事業名	42299		食用廃油回収事業					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	230	230	230	要求どおり	230	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
	地域振興特別予算	230	230	230		230

以下は要求時の内容

事業の目的			
使用済み食用油を、回収、精製処理しリサイクル燃料として使用することにより、市民のリサイクル意識の向上を図るとともに、地球温暖化対策を推進する。			
事業概要			
<ul style="list-style-type: none"> 一般家庭より排出される食用廃油を月1回、6箇所の拠点集積所において回収する。 回収した食用廃油については、朝日支所の処理施設で精製し、支所公用車の燃料(BDF)として活用する。 			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
廃食用油回収量(L)	609	600	600
BDF使用量(L)	345	300	300
成果			
市民のリサイクルや環境保全に対する意識の向上と、地球温暖化防止に貢献			
要求額増減理由			

特別予算としての位置付け			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
B	一般予算の上乗せとして実施されている事業	D	その他の事業
事業の今後の方針			
<ul style="list-style-type: none"> 平成26年度まで継続する。 事業の必要性や効果を考慮しながら、一般予算化を検討する。 			
市長の約束			
◎環境保全に取り組みます。 ・地球温暖化の対策、生物多様性の保全活用など、環境保全は今を生きている全ての人々が取り組まなければならない重要な問題であるため、バイオマスの利活用や間伐材・林地残材製品の開発など環境改善につながる取り組みを支援します。			

事業実施の課題	① 支所
	・他地域に先駆けた事業であり、今後、一般予算で継続し全市的に取り組む必要がある。
	② 本庁所管課 (生活環境課)
廃食用油の分別回収、再資源化は、地球温暖化防止対策や環境保全などの一環としての取り組みであり、地域振興特別予算の終了後も、全市的な取り組みへの検討を含めて、一般予算での継続を検討する必要がある。 また、再資源化については、民間への処理委託等も含めて検討する必要がある。	
③ 地域政策課	
未実施地域での試行の検討	

地域振興特別予算 事業別予算概要

国府支所

予算要求課	国府支所 基盤産業課	内線 3832
-------	------------	---------

金額の単位は、千円

款	5 農林水産費	項	3 林業費	目	2 林業振興費
事業名	53299	生活環境保全林管理事業費			

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	3,000	6,000	6,000	要求どおり	6,000	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算	3,000	6,000	6,000		6,000	

以下は要求時の内容

事業の目的			
洗心の森の安全管理を行うことで、保健休養や自然観察の場として、多くの方に利用してもらう			
事業概要			
・木製手摺取替工 L=410m ・階段修繕工 150箇所			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
案内板設置数(箇所)	1		
手摺修繕(組)		110	205
階段修繕(箇所)			150
成果			
利用者の安全確保と景観整備を行うことで、利用者の増加が期待できる			
要求額増減理由			
木製手摺及び木製階段の腐食による修繕箇所の増			

特別予算としての位置付け			
A 合併前から実施されているイベント・行事	C 終期を定めて実施する事業・単年度事業		
B 一般予算の上乗せとして実施されている事業	ⓓ その他の事業		
事業の今後の方針			
平成26年までとし、その後は一般予算で対応する方向で進める。			
市長の約束			
1 積極的な観光資源を発掘し活用する。 8 市民生活の中に自然環境を活かした街づくりを進める。			

事業実施の課題	① 支所
	② 本庁所管課 (林務 課)
	③ 地域政策課

予算要求課	国府支所 基盤産業課	内線 3831
-------	------------	---------

金額の単位は、千円

款	6 商工費	項	2 観光費	目	1 観光振興費
事業名	62199 飛騨国府ふるさとイベント開催事業				

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	3,100	3,100	3,100	要求どおり	3,100	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算	3,100	3,100	3,100		3,100	

以下は要求時の内容

事業の目的			
観光イベントの開催			
事業概要			
飛騨国府季の里さくら祭り、飛騨国府サマージョイフェスタ (事業実施団体への負担金)			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
成果			
地域住民で創り上げて行くイベントであり、地域住民の連帯感が高まり地域づくり・より良い町づくりが期待できる。			
要求額増減理由			

特別予算としての位置付け			
① 合併前から実施されているイベント・行事	② 一般予算の上乗せとして実施されている事業	③ 終期を定めて実施する事業・単年度事業	④ その他の事業
事業の今後の方針			
地域の観光振興と、連帯した元気な地域を推進するため27年度以降一般予算での対応も検討する。			
市長の約束			
地域の個性あるまちづくりと、市域の一体感を創るため、地域が手を取り合って取り組む活動に支援します。			

事業実施の課題	① 支所
	イベント実行委員会の自立性の確保
	② 本庁所管課 (観光 課)
	誘客促進と地域産業の振興を図りつつ、各イベントの整理・統合を進める。
	③ 地域政策課
	合併前から実施している行事・イベントについては、今後の方向性について各事業の内容等の精査を行うとともに、継続について地域と十分調整する必要がある。

地域振興特別予算 事業別予算概要

国府支所

予算要求課	国府支所 基盤産業課	内線 3831
-------	------------	---------

金額の単位は、千円

款	6 商工費	項	2 観光費	目	1 地域観光振興費
事業名	62199 観光パンフレット制作事業				

新規	継続	拡大	縮小
○			

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		420	500	要求どおり	500	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算		420	500		500	

以下は要求時の内容

事業の目的			
観光誘客宣伝			
事業概要			
観光パンフレット作成(A4 6ページカラー印刷)			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
観光パンフレット作成(部)			10,000
成果			
パンフレットを作成することにより国府地域の観光施設等をPRし集客増が図られる。			
要求額増減理由			
新たに国府地域観光施設等のパンフレットを製作するため。			

特別予算としての位置付け			
A 合併前から実施されているイベント・行事	C 終期を定めて実施する事業・単年度事業		
B 一般予算の上乗せとして実施されている事業	D ① その他の事業		
事業の今後の方針			
広域的なパンフレットの製作を考慮したい。			
市長の約束			
高山市を訪れる観光客に国府地域の観光施設等を紹介し、観光客の増を目指す。			

事業実施の課題	① 支所
	魅力的なパンフレットを製作して有効活用し、誘客の促進を図りたい。
	② 本庁所管課 (観光 課)
集客増を図るためには、周辺地域との誘客連携を深めつつ、地域の魅力向上のために地域資源の活用が必要。	
③ 地域政策課	
地域を特定した新たなパンフレットを作成する際には、既存のパンフレット、類似のパンフレットを調査し、他のものとの整合性のとれた内容とすることが必要。	

地域振興特別予算 事業別予算概要

国府支所

予算要求課	国府支所 基盤産業課	内線 3831
-------	------------	---------

金額の単位は、千円

款	6 商工費	項	2 観光費	目	3 観光施設費
事業名	62399 宇津江四十八滝自然公園防護柵設置事業				

新規	継続	拡大	縮小
○			

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		9,000	9,000	要求どおり	9,000	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算		9,000	9,000		9,000	

以下は要求時の内容

事業の目的			
観光関連施設の整備			
事業概要			
宇津江四十八滝自然公園内の来場者の安全確保のため防護柵を設置する。			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
防護柵設置延長(m)			200
成果			
公園内の安全の確保			
要求額増減理由			

特別予算としての位置付け	
A 合併前から実施されているイベント・行事	C 終期を定めて実施する事業・単年度事業
B 一般予算の上乗せとして実施されている事業	D その他の事業
事業の今後の方針	
・適正な維持管理を行い来場者の安全確保に努める。	
市長の約束	

事業実施の課題	① 支所
	・公園を開園しながらの工事となるため、工事期間中については公園管理者と十分に調整をとり、来場者への安全確保を行う。
	② 本庁所管課 (観光課)
	合併記念公園整備時の設計(計画)と公園の利用実態とを考慮する必要がある。
	③ 地域政策課

地域振興特別予算 事業別予算概要

国府支所

予算要求課	国府支所 基盤産業課	内線 3831
-------	------------	---------

金額の単位は、千円

款	6 商工費	項	2 観光費	目	3 観光施設費
事業名	62399	シーダーハウス・バリアフリートイレ整備事業			

新規	継続	拡大	縮小
○			

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		4,998	5,000	要求どおり	5,000	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算		4,998	5,000		5,000	

以下は要求時の内容

事業の目的			
観光関連施設の整備			
事業概要			
四十八滝公園シーダーハウスを誰でも安心して利用していただけるよう、バリアフリートイレを設置する。			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
バリアフリー整備		スロープ設置	トイレ整備
成果			
誰でも安心して利用できる施設に整備することで、利用者の増が期待できる。			
要求額増減理由			

特別予算としての位置付け	
A 合併前から実施されているイベント・行事	C 終期を定めて実施する事業・単年度事業
B 一般予算の上乗せとして実施されている事業	D その他の事業
事業の今後の方針	
バンガロー施設の適正な維持管理。	
市長の約束	
住みやすい街をつくれます。 バリアフリーの推進	

事業実施の課題	① 支所
	施設整備することによる指定管理料の検討
	② 本庁所管課 (観光課)
	指定管理料の見直しが必要である。
	③ 地域政策課

地域振興特別予算 事業別予算概要

国府支所

金額の単位は、千円

予算要求課	国府支所 基盤産業課	内線 3831
-------	------------	---------

款	6 商工費	項	2 観光費	目	3 観光施設費
事業名	62399 山野草花園遊歩道整備事業				

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	3,410	11,262	10,000	積算内容を精査	10,000	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算	3,410	11,262	10,000		10,000	

以下は要求時の内容

事業の目的			
観光関連施設の整備			
事業概要			
山野草花園を誰でも安心して利用していただけるよう、遊歩道を舗装する。			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
遊歩道舗装整備(m)		147	813
成果			
バリアフリー整備により、安全に施設を利用することが可能となり、利用者の増大が見込める。			
要求額増減理由			
地域の要望に応え山野草花園の遊歩道を整備するため。			

特別予算としての位置付け	
A 合併前から実施されているイベント・行事	③ 終期を定めて実施する事業・単年度事業
B 一般予算の上乗せとして実施されている事業	D その他の事業
事業の今後の方針	
適正な維持管理を行い、来場者の安全確保に努める。	
市長の約束	

事業実施の課題	① 支所
	園内環境にマッチした遊歩道の整備方法が課題である。
	② 本庁所管課 (観光課)
	自然環境を活かした整備をし、施設の利用者の増大を図る必要がある。
	③ 地域政策課

予算要求課	国府支所 基盤産業課	内線 3841
-------	------------	---------

金額の単位は、千円

款	7	土木費	項	2	道路橋りょう費	目	2	道路橋りょう維持費
事業名	72299		巾下急傾斜地環境保全事業					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	394	400	400	要求どおり	400	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算	394	400	400		400	

以下は要求時の内容

事業の目的			
・当該急傾斜地の下には市道巾下1号線が並行しており、市営宇津江団地を含む住宅団地が近接するため、道路の管理及び景観や環境の保全を図るため実施			
事業概要			
・急傾斜地の崩壊を防止するため、法枠工法によって施工してある箇所を含め斜面が急で、かつ法面延長が長いことによる草刈り作業の委託			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
草刈り面積(m ²)	13,000	13,000	13,000
成果			
・地域の景観や環境美化保全の推進、害虫駆除等の発生抑制。			
要求額増減理由			

特別予算としての位置付け			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
B	一般予算の上乗せとして実施されている事業	D	その他の事業
事業の今後の方針			
地域の景観や環境を保全するための業務であり、今後も継続して実施する。			
市長の約束			

事業実施の課題	① 支所
	② 本庁所管課 (維持課)
	③ 地域政策課

草の発生防止等を検討するなど将来に渡っての維持管理の必要性の整理を行うこと。

地域振興特別予算 事業別予算概要

国府支所

予算要求課	国府支所 基盤産業課	内線3841
-------	------------	--------

金額の単位は、千円

款	7	土木費	項	2	道路橋りょう費	目	2	道路橋りょう維持費
事業名	72299		災害に強い地域づくり事業(宇津江三区浸水対策事業)					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	44,000	20,000	20,000	要求どおり	20,000	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算	44,000	20,000	20,000		20,000	

以下は要求時の内容

事業の目的			
・平成16年10月の台風23号により、家屋の床上浸水31戸、床下浸水21戸の被害を受けた宇津江三区に対する浸水被害対策			
事業概要			
・H21～H23において上流部の宇津江地区に新設排水路を整備			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
新設排水路設置延長(m)	215	530	300
成果			
・宇津江三区への浸水被害の解消			
要求額増減理由			

特別予算としての位置付け			
A 合併前から実施されているイベント・行事	C 終期を定めて実施する事業・単年度事業	B 一般予算の上乗せとして実施されている事業	D その他の事業
事業の今後の方針			
・新設排水路工事はH23年度で工事完了予定。H24年度以降は新設排水路より下流部の水を強制的に排水するポンプ選定の検討が必要			
市長の約束			

事業実施の課題	① 支所
	排水路完成後、地元による水門の適正管理が必要である
	② 本庁所管課 (維持課)
	雨水の流入を減少させる排水路の施工に伴い、有効にその効果を発揮させるための地元組織・運営を検討すること
	③ 地域政策課

予算要求課	国府支所 基盤産業課	内線3841
-------	------------	--------

金額の単位は、千円

款	7	土木費	項	2	道路橋りょう費	目	4	交通安全対策費
事業名	72499		JR飛騨国府駅前駐輪場整備事業					

新規	継続	拡大	縮小
○			

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		5,925	0	国府支所敷地内に設置 H22予算で対応	0	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算		5,925	0		0	

以下は要求時の内容

事業の目的			
・新支所建設に伴い、従来の駐輪場約50台収容が廃止となったため、新たにJR飛騨国府駅前敷地内に駐輪場を設置し利用者の便宜を図る。			
事業概要			
・駐輪場設置工事 50台			
	計画・実績・見込	H21実績	H22見込
駐輪台数(台)			50
成果			
JR飛騨国府駅前の露天に放置状態である自転車等の整理ができ環境美化整備が図られる。(地域審議会からも整備を望む強い要望がある)			
要求額増減理由			

特別予算としての位置付け	
A 合併前から実施されているイベント・行事	C 終期を定めて実施する事業・単年度事業
B 一般予算の上乗せとして実施されている事業	D その他の事業
事業の今後の方針	
駐輪場利用者に利用マナーを周知するとともに、適切な維持管理を図る。	
市長の約束	
地域審議会の自主性を活かしたまちづくりを行います。	

事業実施の課題	① 支所
	② 本庁所管課 (維持課)
	③ 地域政策課
必要性(国府支所駐輪場との関係の整理など)、駐輪台数の根拠、用地確保の見通しなども踏まえて意思決定を得ること	
駐輪場の設置予定位置がJR敷地内でないか、(国府支所内との比較)検討が必要	

予算要求課	国府支所 基盤産業課	内線 3841
-------	------------	---------

金額の単位は、千円

款	7	土木費	項	2	道路橋りょう費	目	4	交通安全対策費
事業名	72499		長森跨線人道橋補修事業					

新規	継続	拡大	縮小
○			

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		3,785	0	塗り直しについては、地域要望対応にて対応	0	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算		3,785	0			

以下は要求時の内容

事業の目的			
・老朽化した長森跨線人道橋の現況調査を行い、今後の補修方法の検討を行う。			
事業概要			
・跨線人道橋の現況調査設計委託			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
現況の調査設計委託			1式
成果			
・老朽化した跨線人道橋を修理補修することにより、新たな支所と一体感を持たせ周辺環境と調和し地域の特性を生かす。			
要求額増減理由			

特別予算としての位置付け			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
B	一般予算の上乗せとして実施されている事業	D	その他の事業
事業の今後の方針			
調査設計の結果を基にし、今後の補修方法の検討を行う			
市長の約束			
地域審議会の自主性を活かしたまちづくりを行います。			

事業実施の課題	① 支所	
	② 本庁所管課 (維持課)	・近接するJR駅構内にある人道橋の利用計画(スロープ設置)との整合性を含めた必要性の検討を行うこと ・H23に現況調査と修繕の検討を行い、廃止も視野に入れた整備方針を決定すること
	③ 地域政策課	
	同上	

予算要求課	国府支所 地域振興課	内線 3811
-------	------------	---------

金額の単位は、千円

款	8	消防費	項	1	消防費	目	3	消防施設費
事業名	81399		消防器具庫周辺環境整備工事					

新規	継続	拡大	縮小
○			

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		5,431	2,500	消防団車庫へのトイレ整備は車庫更新時に行うことを原則としている。 付近に公衆トイレが無く幹線道路に面している1箇所に整備する。	2,500	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算		5,431	2,500	2,500		

以下は要求時の内容

事業の目的			
国府地域の下水道供用開始地区で公衆トイレが無いところを対象に、消防器具庫周辺の環境整備及び公衆トイレを整備することにより、環境美化の推進及び地域全体のイメージアップを図る。			
事業概要			
公衆トイレ(便器 1基)の新築 2ヶ所 植栽工事 2ヶ所			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
消防器具庫周辺環境整備(箇所)	-	-	2
成果			
消防器具庫周辺の環境美化が図られ、消防団員をはじめ地域住民の利便性が向上する。			
要求額増減理由			

特別予算としての位置付け	
A 合併前から実施されているイベント・行事	C 終期を定めて実施する事業・単年度事業
B 一般予算の上乗せとして実施されている事業	D その他の事業
事業の今後の方針	
老朽化による消防器具庫の更新に合わせ、建替え時に順次環境整備を実施する。	
市長の約束	

事業実施の課題	① 支所
	トイレ未整備消防器具庫の計画的な整備による早期解消。 当該地域は、準市街地域であり、トイレが無い器具庫においては、近隣住民宅のトイレを借りている現状である。 消防団員や地域住民が利用できる環境整備が求められている。
	② 本庁所管課 (消防総務 課) 事業の実施については、消防総務課と支所で協議のうえ実施する。 消防団車庫整備計画との調整が必要である。
	③ 地域政策課

金額の単位は、千円

予算要求課	国府支所	地域振興課	内線 3811
-------	------	-------	---------

款	9	教育費	項	4	社会教育費	目	1	社会教育総務費
事業名	94199	コミュニティ醸成事業						

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	1,300	1,300	1,300	要求どおり	1,300	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
	地域振興特別予算	1,300	1,300	1,300		1,300

以下は要求時の内容

事業の目的			
国府地区内の環境美化を推進するとともに、町内会が主体となり花を育てることにより、地域の連帯意識の高揚を図る。			
事業概要			
花苗（ペチュニア、インパチェンス、ペゴニア、ニチニチソウ、マリーゴールド、サルビア、アゲラタム、パンジー）を春と秋に配布し、町内会が主体となり、沿道にて花飾りを実施する。			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
植栽花苗本数(本)	19,185	17,259	24,500
成果			
国府地区内の環境美化推進			
要求額増減理由			

特別予算としての位置付け			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
B	一般予算の上乗せとして実施されている事業	D	その他の事業
事業の今後の方針			
国府地区内の環境美化を推進し、高山市全体のイメージアップにつなげ、継続実施を検討する。			
市長の約束			
4 個人・家庭・地域を大切に作る社会を築きます 市民が幸せな家庭生活を送り、安心して暮らせる地域を築くため、地域の自主的なコミュニティ活動や環境整備事業の予算枠を確保します。			

事業実施の課題	① 支所
	花いっぱい運動の周知・推進
	② 本庁所管課 （ 市民活動推進課 ） 地域社会教育事業は、花いっぱい運動に係る経費として全支所地域において地域振興特別予算に計上されている。予算措置の内容は、管理委託や花苗等の配付等、地域によって異なっている。現在、花いっぱい運動に対する各種事業との関係を整理しているところであり、当面、当該事業を継続するなかで、事業のあり方や一般予算との関係等を整理する必要がある。
③ 地域政策課	

地域振興特別予算 事業別予算概要

国府支所

予算要求課	国府支所	地域振興課	内線 3811
-------	------	-------	---------

金額の単位は、千円

款	9	教育費	項	4	社会教育費	目	7	文化財費
事業名	94799		伝承芸能保存団体助成事業					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	225	225	225	要求どおり	225	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
	地域振興特別予算	225	225	225		225

以下は要求時の内容

事業の目的			
県指定の重要無形民俗文化財の荒城神社の鉦打・獅子舞、金蔵獅子(3箇所)、市指定の桐谷白山神社槍獅子を継承する地元保存会に対して助成を行うことで、伝統文化の継承を図る。			
事業概要			
県・市指定の無形民俗文化財を継承する保存会の活動に対する助成			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
伝承芸能保存団体数(団体)	5	5	5
成果			
用具の維持管理や後継者の育成			
要求額増減理由			

特別予算としての位置付け			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
B	一般予算の上乗せとして実施されている事業	D	その他の事業
事業の今後の方針			
伝承芸能(県・市指定無形文化財)を保護するため継続が必要。今後一般予算への移行を検討する。			
市長の約束			

事業実施の課題	① 支所
	② 本庁所管課 (文化財課)
	③ 地域政策課

各地域の伝承芸能保存活動に対しては引き続き継続的な支援活動が必要と考えているが、その方法については検討が必要。

地域振興特別予算 事業別予算概要

国府支所

金額の単位は、千円

予算要求課	国府支所	地域振興課	内線 3811
-------	------	-------	---------

款	9	教育費	項	4	社会教育費	目	7	文化財費
事業名	94799		こう峠口古墳基礎調査事業					

新規	継続	拡大	縮小
○			

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		5,721	5,240	積算内容を精査	5,240	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算		5,721	5,240		5,240	

以下は要求時の内容

事業の目的			
県内最大級の石室を有するこう峠口古墳の基礎調査を行うことで、地域活性化のための活用を図る			
事業概要			
文化財保護法に基づく文化財保護を目的とする調査委員会の設置が必要となる。 古墳周辺の基礎調査(地中レーダー探査等)を行い、その成果を基に具体的な整備計画を策定する。			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
調査委員会開催数(回)			2
地中レーダー探査(回)			1
成果			
この古墳は国府の歴史を示す大切なシンボルであり、保全・整備・活用することにより、市民の歴史認識を深め、郷土愛を育み、まちづくりの人材育成が図られるとともに、歴史文化が後世へ承継される。地域審議会から、強い要望有。			
要求額増減理由			

特別予算としての位置付け			
A 合併前から実施されているイベント・行事	<input checked="" type="radio"/> C 終期を定めて実施する事業・単年度事業	B 一般予算の上乗せとして実施されている事業	D その他の事業
事業の今後の方針			
古墳周辺の地中レーダー探査等調査の成果を基に、どのように活用するのが最良か検討し、具体的な整備計画を策定する。			
市長の約束			

事業実施の課題	① 支所
	② 本庁所管課 (文化財課) 実施にあたっては文化財保護法等の法令に準拠して行う必要がある。
	③ 地域政策課 今後の地域振興にどのようにつなげるか検討が必要

地域振興特別予算 事業別予算概要

国府支所

予算要求課	国府支所	地域振興課	内線 3811
-------	------	-------	---------

金額の単位は、千円

款	9	教育費	項	4	社会教育費	目	6	文化振興費
事業名	94699		地域文化振興事業補助金					

新規	継続	拡大	縮小
○			

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		3,000	3,000	要求どおり	3,000	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算		3,000	3,000		3,000	

以下は要求時の内容

事業の目的			
優れた芸術文化にふれる機会の充実を図る			
事業概要			
地域が主体となって取り組む文化振興事業に対する助成			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
成果			
地域の文化振興及び文化ホールの利用促進			
要求額増減理由			

特別予算としての位置付け			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
B	一般予算の上乗せとして実施されている事業	D	その他の事業
事業の今後の方針			
平成26年度まで継続実施する。			
市長の約束			
心の中や生活に潤いと豊かさを醸し出し、生きがいや、若者の社会参加へのやる気づくりにもつながる芸術文化活動をさらに浸透させ広げていく。			

事業実施の課題	① 支所
	地域住民のニーズをとらえた集客率の高い文化講演会や音楽会等の開催及び文化ホールの利用促進
	② 本庁所管課 (生涯学習課) 地域文化振興事業は、地域の公民館等において開催される文化祭・芸能祭、文化講演会等に対する助成として全支所地域において地域振興特別予算に計上されている。 現在、文化芸術鑑賞事業を市内にある一定規模以上のホール等を含めた事業として拡大展開を検討しているため、文化芸術鑑賞事業と地域文化振興事業との関係を整理する必要がある。また、地域によって、内容・実施主体・助成割合等が異なっているため、一定のルール化についても検討する必要がある。
③ 地域政策課	
	同上

地域振興特別予算 事業別予算概要

国府支所

予算要求課	国府支所	地域振興課	内線 3811
-------	------	-------	---------

金額の単位は、千円

款	9	教育費	項	5	保健体育費	目	1	体育総務費
事業名	95199		地域スポーツ振興事業					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	220	220	220	要求どおり	220	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
	地域振興特別予算	220	220	220		220

以下は要求時の内容

事業の目的			
軽スポーツの普及に努めるとともに、親しみやすい軽スポーツなどで地区住民の交流や親睦を図ることにより、地域コミュニティを醸成する。			
事業概要			
国府地区社会教育運営委員会が行うスポーツ振興に対して助成する。 ①グランドゴルフ団体戦 ②9人制女子バレーボール大会 ③軽スポーツ(シャッフルボード・室内ペタンク)など			
	計画・実績・見込	H21実績	H22見込
参加者(人)		243	300
			H23計画
			300
成果			
スポーツ活動を通じた健康で明るい地域づくり、軽スポーツの普及			
要求額増減理由			

特別予算としての位置付け			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
B	一般予算の上乗せとして実施されている事業	D	その他の事業
事業の今後の方針			
全地域で開催される軽スポーツ事業であり、今後一般予算へ移行し継続実施が望ましい。			
市長の約束			

事業実施の課題	① 支所
	軽スポーツの普及と地域への定着
	② 本庁所管課 (スポーツ振興課)
	地域スポーツ振興事業は、地域の特性に応じた各種大会の開催や地域におけるスポーツ活動の推進等に対する助成として全支所地域において地域振興特別予算に計上されている。 現在、一般予算事業の中で地域におけるスポーツ教室の開催方法やスポーツイベントのあり方等について検討しているところであり、当面、当該事業を継続する中で、事業のあり方や一般予算との関係等を整理する必要がある。
	③ 地域政策課
	同上

地域振興特別予算 事業別予算概要

国府支所

金額の単位は、千円

予算要求課	国府支所	地域振興課	内線 3821
-------	------	-------	---------

款	9	教育費	項	5	保健体育費	目	2	体育施設費
事業名	95299		地域体育施設維持管理事業					

新規	継続	拡大	縮小
○			

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	4,520	2,600	2,600	要求どおり	2,600	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算	4,520	2,600	2,600		2,600	

以下は要求時の内容

事業の目的			
屋内運動場は、平成5年の建設以来 高齢者のゲートボール、各種スポーツ団体、町内会や消防団など各種団体活動に活用されているが、利用の増加に伴いグラウンド面に凸凹が生じているため砂を敷き均し修繕整備する。			
事業概要			
グラウンド表土敷き均し整備 950㎡			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
グラウンド面積(㎡)			950
成果			
高齢者から青少年までの幅広い各種団体の利用促進			
要求額増減理由			

特別予算としての位置付け			
A 合併前から実施されているイベント・行事	C 終期を定めて実施する事業・単年度事業	B 一般予算の上乗せとして実施されている事業	D その他の事業
事業の今後の方針			
屋内運動場は特に冬期間を中心に利用も多く有効利用されている。今後も利用者の要望に応えながら 各種整備を実施していく。			
市長の約束			

事業実施の課題	① 支所
	工事期間中は利用できない。
	② 本庁所管課 (スポーツ振興課)
	体育施設の改修は、一般予算において計画的に実施することとしている。
	③ 地域政策課
	他地域の同様な施設との調整が必要。

地域振興特別予算 事業別予算概要

国府支所

金額の単位は、千円

予算要求課	国府支所	地域振興課	内線 3811
-------	------	-------	---------

款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	8	財産管理費
事業名	20899		公有施設整備事業					

新規	継続	拡大	縮小
○			

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出			3,500	一般予算からの移行	3,500	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算			3,500	3,500		

以下は要求時の内容

事業の目的			
旧体育館の跡地整備			
事業概要			
旧体育館の跡地整備			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
成果			
遊休施設の有効活用			
要求額増減理由			

特別予算としての位置付け	
A 合併前から実施されているイベント・行事	C 終期を定めて実施する事業・単年度事業
B 一般予算の上乗せとして実施されている事業	D その他の事業
事業の今後の方針	
市長の約束	

事業実施の課題	① 支所
	② 本庁所管課 (管財課)
	③ 地域政策課

地域振興特別予算 事業別予算概要

国府支所

予算要求課	国府支所	内線 3831
-------	------	---------

金額の単位は、千円

款		項		目	
事業名					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費	H22当初予算額	H23要求額	財務部調整額	財務部の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	4,724	4,724	4,724	要求どおり	4,724	財務部調整どおり
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
地域振興特別予算	4,724	4,724	4,724		4,724	

以下は要求時の内容

事業の目的			
施設用地借上			
事業概要			
市の基準単価を上回る土地賃貸借			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
施設用地 (㎡)	230,301	230,301	230,301
成果			
要求額増減理由			

特別予算としての位置付け			
A	合併前から実施されているイベント・行事	C	終期を定めて実施する事業・単年度事業
B	一般予算の上乗せとして実施されている事業	D	その他の事業
事業の今後の方針			
市長の約束			

事業実施の課題	① 支所
	土地賃貸借単価が市の基準を上回っており調整が必要である。
	② 本庁所管課
施設の継続的運営のため、市基準額での土地借上料に近づくよう単価交渉を継続する必要がある。	
③ 地域政策課	
基準額内の借地料となるよう精力的に交渉する必要がある。	